

### 業界の課題解決へ議論

建設マネジメント研究委と道北若力会が意見交換会

働き方改革の実例も示す



【旭川発】北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会（高野伸栄委員長）は十二日、道北若力会（田上和広会長）との「地域建設産業活性化」等に関する意見交換会を開いた。委員会と道北若力会合わせて三十五人が出席。地域のインフラ整備を担う建設産業の活性化の方策について意見を交わした。

田上会長は同委員会との協議を通じ「今後の業界の在り方や業務の改善点について学習してほしい」と述べた。

活動報告では、同委員会からは倉内公嘉幹事長が建設マネジメント、縄田健志建設経営小委員長が働き方改革に向けた地域企業の取組、島多昭典座長が災害対応における測量・調査、道北若力会から山根毅副会長

と高桑史郎副会長、石田十羽完副会長が同会の活動について説明。道北若力会による災害事例発表も行った。

このあと、同委員会の荒本正芳幹事長代理が「担い

建設産業活性化に向けた方策を考えたい  
縄田建設経営小委員長は働き方改革で成果を上げている企業の取組を例示。社員のやる気を促すため、本人の希望とオフィスの部署への配属、有給休暇とは別の家族行事休暇、有給休暇の電子申請などの取組を紹介した。

手の確保・定着対策」について情報提供した上で、意見交換を実施。業界の課題解決に向け熱心に議論を交わした。

### 北海道建設新聞

## 災害事例など共有

建設 マネ 道北若力会と意見交換会

【旭川】北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会は十二日、旭川トリョーホテルで地域建設産業活性化等に関する意見交換会を開いた。上川調査設計協会の若手経営者らでつくる道北若力会から27人が参加し、上川管内の災害対応事例などを報告。同委員会は道内企業における働き方改革の動向などを情報提供し、地域の担い手確保に



【旭川】北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会は十二日、旭川トリョーホテルで地域建設産業活性化等に関する意見交換会を開いた。上川調査設計協会の若手経営者らでつくる道北若力会から27人が参加し、上川管内の災害対応事例などを報告。同委員会は道内企業における働き方改革の動向などを情報提供し、地域の担い手確保に

【旭川】北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会は十二日、旭川トリョーホテルで地域建設産業活性化等に関する意見交換会を開いた。上川調査設計協会の若手経営者らでつくる道北若力会から27人が参加し、上川管内の災害対応事例などを報告。同委員会は道内企業における働き方改革の動向などを情報提供し、地域の担い手確保に

【旭川】北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会は十二日、旭川トリョーホテルで地域建設産業活性化等に関する意見交換会を開いた。上川調査設計協会の若手経営者らでつくる道北若力会から27人が参加し、上川管内の災害対応事例などを報告。同委員会は道内企業における働き方改革の動向などを情報提供し、地域の担い手確保に

多発する自然災害への対応などについて理解を深めた。意見交換は荒本正芳幹事長代理の司会で進み、道北若力会からは「町村も技術者が減り、民間から役所に流れている。今いる社員を流出しない工夫が大切」といった意見が上がった。高野伸栄委員長は「i-Constructionは若者の心を捉える魅力的なツールになっている。それを道北若力会に伝え、業界を見る目を変える活動をしている」と評価した。